

平成29年度事業と決算を承認

6月13日に開催された社会福祉協議会理事会および6月27日の評議員会で、平成29年度事業と決算が原案どおり承認されました。

事業報告

- ① 社会福祉啓発事業の推進  
社協だより発行(年4回)
- ② 総合事業(在宅福祉)  
在宅給食サービス 1,452食  
生活支援サービス 319件  
ミニデイサービス 延506人  
福祉車両・福祉用具貸付
- ③ 障害児者福祉事業  
心身障害児者支援事業
- ④ 福祉団体育成事業  
老人クラブ連合会、遺族会、手をつなぐ育成会、更生保護女性会
- ⑤ 福祉協力校活動の推進  
甘楽中学校
- ⑥ ボランティア活動の推進  
ボランティア連絡協議会活動協力  
夏休み中学生ボランティア受入20人
- ⑦ 心配ごと相談所事業  
毎月10日、25日(年24回)相談件数18件
- ⑧ 会費および募金活動  
社会福祉協議会費、赤十字活動資金  
社会を明るくする運動募金、共同募金  
(赤い羽根・歳末たすけあい)
- ⑨ 居宅介護支援事業  
計画 718件  
予防 116件
- ⑩ 通所介護事業  
介護 3,802件  
予防 448件
- ⑪ 福祉センター事業  
開館日数 119日  
入館者数 1,693人  
一日平均 157人
- ⑫ 地域活動支援センター事業  
開所日数 243日  
通所延人員 514人  
一日平均 2人
- ⑬ 放課後児童健全育成事業  
開所日数 251日  
利用延人員 7,268人  
一日平均 29人
- ⑭ その他の事業  
敬老会開催、生活福祉資金貸付事業、生活困窮者自立相談支援事業、日常生活自立支援事業

決算報告

●社会福祉事業 決算

在宅福祉サービス、共同募金、学童保育所、介護保険事業などの事業を実施 (単位:万円)

収入			支出		
科目	決算額	構成比%	科目	決算額	構成比%
会費・寄付金	281	2.1	人件費	8,070	60.5
補助金・受託金	2,530	19.0	事業費	1,132	8.5
事業収入	483	3.6	事務費	707	5.3
共同募金配分金	346	2.6	共同募金配分事業	346	2.6
介護保険収入	4,918	36.9	助成金・負担金	28	0.2
その他の収入	975	7.3	その他の支出	442	3.3
前期末資金残高	3,802	28.5	当期末資金残高	2,610	19.6
合計	1億3,335	100.0	合計	1億3,335	100.0

●公益事業 決算

福祉センター、地域活動支援センターの事業を実施 (単位:万円)

収入			支出		
科目	決算額	構成比%	科目	決算額	構成比%
受託金	780	14.9	人件費	900	17.2
事業収入	486	9.3	事業費・事務費	2,317	44.2
その他	2	0.0	その他の支出	1,470	28.0
前期末資金残高	3,977	75.8	当期末資金残高	558	10.6
合計	5,245	100.0	合計	5,245	100.0

★財産目録

(単位:円)

資産・負債の内訳	金額
I 資産の部	
1. 流動資産・普通預金など	39,617,287
2. 固定資産・基本財産など	176,185,277
資産合計	215,802,564
II 負債の部	
1. 流動負債・未払金・未返還金など	8,729,658
2. 固定負債・退職給与引当金など	52,843,140
負債合計	61,572,798
差引純資産	154,229,766

善意の紹介

寄付物品  
◎JAF A群馬県協会  
タオル 220本  
※寄付物品は、福祉センター事業(日帰り入浴)に使用します。  
これらの善意に深く感謝し、広く皆さんにお知らせします。

町老連主催行事の結果  
第46回グラウンドゴルフ大会

6月6日(水)陸上競技場 参加46チーム(280人)  
結果は次のとおりです。  
団体の部上位10チームは9月20日に馬山多目的グラウンド(下仁田町)で行われる第25回甘楽郡老連グラウンドゴルフ大会に出場します。

- 団体の部
- 優勝 第一白寿会A-1 127打
  - 準優勝 笹森福寿会B 127打
  - 第3位 轟A 129打



優勝した第一白寿会A-1チーム

- 個人の部
- 優勝 今市聖治さん(造石) 16打
  - 準優勝 富岡正己さん(善慶寺) 17打
  - 第3位 田村君江さん(国峰) 17打

※同スコアの場合は年齢の高いチーム(個人)が上位となります

慰問ライブで

高齢者の元気を応援!

7月5日、ミニデイサービスで慰問ライブを行いました。前橋市出身の歌手 駒あき子さんが利用者のリクエストした思い出ソングや持ち歌などを披露しました。

利用者からは、東京に勤めていたころに聴いた「南国土佐を後にして」、入院していたときに聴いた「女のまごころ」、大正琴で弾いていた「雪椿」などさまざまなリクエストがありました。利用者の皆さんは、懐かしい曲と一緒に歌いながら、間近で迫力のある駒さんの歌声に笑顔と大きな拍手で応え、一曲一曲を楽しみました。また、甘楽町にちなんだ「オリジナル曲「小幡城下恋歌」も披露され、大いに盛り上がりました。



駒さん(2列目中央)と楽しい時間を過ごした利用者の皆さん